### 保健体育 体育 『球技 バドミントン』

# 【自他のプレーを分析して、課題の解決方法を考える】



生徒どうしお互いのプレーを撮影

A 그:	2→:			8⊃-ト:		
3	2	1	1	2	3	
×		*	8			

シャトルの落下位置

#### 活用場面

教師による教材の提示

個別学習 個に応じた学習) (思考を深める学習)

協働学習 発表や話合い 協働での意見整理

## 活用した機器等

Chromebook iPad

#### 活用したアプリ等

カメラ機能 Google スプレッドシート YouTube

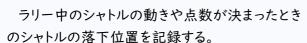
#### 学習のねらい

バドミントンの試合における競技者の動きを分析し、プレーをするうえでの自他における課題を発見するとともに、その解 決策を考える。どのようなプレーが空間を作りだすことにおいて効果的かを分析し、それぞれが考えたことを他者に伝える。

### 学習の流れ

導 入

既習のショットを活用したり、作戦を立てたりし て試合をする。





興味や関心 を高める



展 開

試合の記録をもとに課題解決チームで話し合 いをし、どのようなプレーが空間を作りだすことに おいて効果的なのか、仲間のストロングポイントを 生かすにはどうすればよいかを考える。





展開で話し合った内容を生かしチーム練習に取り ŧ 組む。また、自他の課題について振り返り次の時間の 2 目標を立て、どのような力を身につけたいかを確認す 80 る。





### ここでICTを活用!

し、課題解決チームで仲間や相手の動きを 繰り返し確認した。また、仲間や相手の特 徴を客観的に見たり、動きを確認したりして 空間を作りだすための課題を分析した。 ②ラリー中のシャトルの動きや点数が決 まったときのシャトルの落下位置を共同編 集できるGoogleスプレッドシートに記録し、 作戦を立てる際だけでなく、自身や相手の 動きの分析をする際に使用した。

①iPad等を使って試合全体の様子を撮影

③導入時では既習のショットの模範的な動 き、展開時では様々なショットの活用場面を YouTubeなどの動画サイトで確認をした。 また、得た知識や技術を参考にして課題解 決チームで話し合いをし、どのようなプレー が空間を作りだすことにおいて効果的かを 考えた。

#### 活用のメリット、実践の工夫・振り返り等

ICTを活用し試合の様子を記録することで、生徒は「どのようなプレーが空間を作りだすことにおいて効果的なのか」 を分析したり、自身や仲間の「得意なプレーや課題」を発見したりすることができた。展開時に作戦タイムを取り入れること で意見の交換が活発になり、運動が苦手な生徒もiPad等で撮影した動画やGoogleスプレッドシートに記録したデータを もとに発見した自他の課題を仲間に伝え、協働して解決していく過程を楽しむ姿が現れた。また、その後もチーム内で積極 的に練習を行い、次回の目標を達成するためにさらなる技能の向上をめざしていた。